

大阪府民生委員児童委員協議会連合会 「福祉と共生のまちづくり研修会」  
(災害時に要援護者支援のために民生委員・児童委員が果たす役割について考える)

1 目 的

さて、昨年の東日本大震災により多くの方々が被災する中で民生委員・児童委員は日頃の相談活動を活かし安否確認から他支援団体へのつなぎ、被災者に寄り添った相談援助活動など民生委員・児童委員による様々な活動が展開されました。

しかし一方で「実際の安否確認の難しさ」「民生委員自身被災して活動できなかった」「避難所に福祉スペースがなく、要援護者が行き場をなくす」等の多くの課題を残しています。

本会地域福祉部会でもこれらの課題解決のため災害時に備え「平時からの備え」「実際の活動のポイント」等について報告書を作成するなど取り組みを進めております。

今回はこの取り組みをさらに展開していくために、研修会を通し今後民生委員・児童委員が果たすべき役割や活動の方策を探ります。

2 日 時 平成24年12月17日(月) 13:30~16:00

3 開催場所 大阪社会福祉指導センター 5階ホール

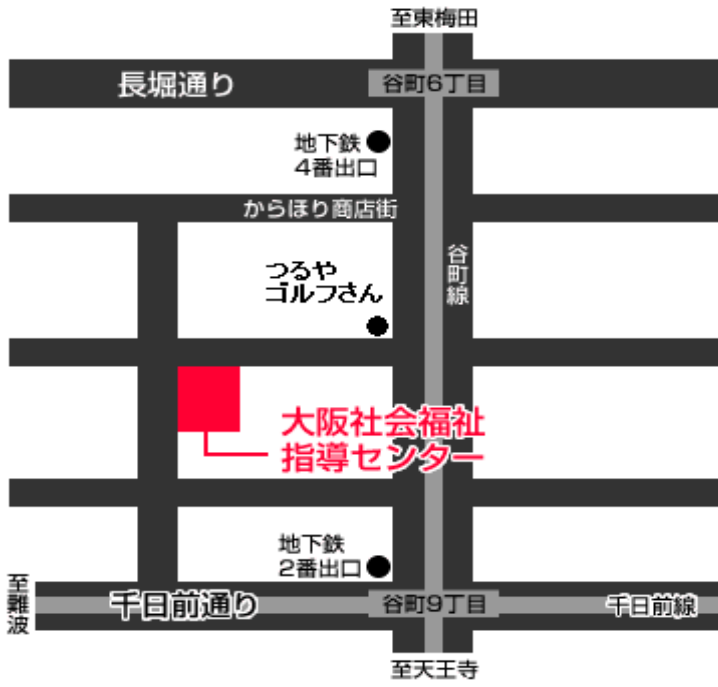
4 定 員 民生委員・児童委員 200名程度

5 内 容

時間	テーマ	ねらい	講師
13:30 13:35	開会、あいさつ		大阪府民児協連 地域福祉部会長
13:35 16:00	講演・演習 「災害に要援護者支援のために民生委員・児童委員が果たす役割について考える」	災害時に民生委員・児童委員が果たすべき役割等を事例・講義・演習を通して再度確認し、要援護者支援のために必要な知識の向上と活動の充実強化をめざす	佛教大学 福祉教育開発センター 講師 後藤 至功 氏

※講義・演習の中には10分程度の休憩を含みます

【会場地図】



「谷町 7 丁目」の信号交差点を西へ 50m